

学校経営推進費 評価報告書（最終）

1. 事業計画の概要

学校名	大阪府立箕面支援学校
取り組む課題	生徒の自立支援
評価指標	1 学校教育自己診断において本校の教育活動に関する肯定的評価（保護者・教職員）の向上 2 児童、生徒の健康保持、身体能力の向上
計画名	みのおしえん パワー自立活動プロジェクト ～パワープレート等で自立活動の充実を～

2. 事業目標及び本年度の取組み

学校経営計画の 中期的目標	・パワー自立活動プロジェクト等を通して、自立活動の指導の充実をめざす。
事業目標	<p>パワープレートやフィットネスマシン等の機器を整備し、自立活動の充実を図ることにより、障がいのある児童、生徒の健康度や身体能力の向上に資するとともに、主体的に自己の健康づくりに取り組む意識づくりを目指す。</p> <p>また、様々な機器を活用した標準的な自立活動プログラムを開発することで、教員が安心かつ安定して子どもたちに提供できる自立活動の充実を図る。</p> <p>これらの取組みにより、初年度に学校教育自己診断の本校の自立活動に関する肯定的評価がすでに80%を超えているが（H30年度85%、R1年度86%）さらに向上した。3年めには90%を越えることを目標とする。</p>
整備した 設備・物品	<ul style="list-style-type: none">・スタイルドクターチェア（2）・ドクターエアストレッチロール（1）・スタイルキッズ（Mサイズ）（1）・スタイルキッズ（Lサイズ）（1）・ストレッチポールハーフカット（1）・レインボーパテ（6）・ロディマックス（1）・ロディ（1）・スラックレール（4）・ミオフィューズ（1）・ムービングクッション（1）・ムービングクッション Jr（1）・スクワットサポートシート（1）・フロッグスライドスクーター（1）・スライディングボード180cm（1）・コアトレーニングボール（1）・バトルロープ（アンカーストラップ付）（1）・ウェイトベスト（10kg）（1）・レジスタンスパラシュート（1）・肩甲骨ストレッチャー（1）・介助用ベルト（1）・ハイパースフィア・ミニ（1）
取組みの	主担： 自立活動ワーキングチーム、自立活動部

主担・実施者	実施者： 自立活動の時間の授業担当者
本年度の 取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国特別支援学校肢体不自由教育校長会より「授業力向上シリーズ No. 9」の「実践編」原稿依頼を受け、本校のパワー自立活動に関する実践と成果について報告した。（ジアーズ教育新社より令和4年2月5日に発行） ・ 12月に Web 開催された第67回全国肢体不自由教育研究協議会富山大会でポスター発表を行い、パワー自活3年間の実践と成果を報告し、自立活動の時間にフィットネス機器を利用する有効性を全国に発信した。 ・ 夏季休業中に新転任教員等を対象に、パワー自活関連のフィットネス機器の概要と利用方法等の講習会を実施した。 ・ 自活ワーキングチームにより、各種機器類の写真入りマニュアル、メニュー等をすべて完成し自活室内に掲示した。 ・ ニーズ別の推奨プログラムも含めた最終的なパワー自活マニュアル（電子版）を完成した。 ・ 校内自立活動領域研究会で、パワー自立活動に関わる実践報告等を行った。 ・ 自立活動教諭による自立活動の時間の巡回相談時に、各児童生徒に合わせたフィットネス機器類の具体的な利用方法について助言した。 ・ パワー自活機器類の使用ルールを検討、整備した。
成果の検証方法 と評価指標	<ol style="list-style-type: none"> 1 学校教育自己診断において本校の自立活動に関する肯定的評価が80%を超える 2 パワー自立活動マニュアルの完成 3 全国肢体不自由教育研究協議会等での研究発表
自己評価	<ol style="list-style-type: none"> 1 学校教育自己診断において本校の自立活動に関する肯定的評価が94%となった。（R3年度93%）……………（◎） ※ 令和2年度から、学校教育自己診断票に「学校は、自立活動に関わる機器や設備を整備するなど、指導充実に努めている」という、より明確な項目を新設した。 2 自立活動ワーキングチーム内でのマニュアル作成作業を予定通り終えた。個別マニュアルは機器設置場所の見やすい場所に掲示した他、全体マニュアル（電子版）は校内PCで閲覧可能な状態にした。……………（○） 3 第67回全国肢体不自由教育研究協議会富山大会でポスター発表を行い、3年間のパワー自立活動の実践を全国に発信した。また「授業力向上シリーズ No. 9」（ジアーズ教育新社刊）の「実践編」原稿依頼を受け、本校のパワー自立活動に関する実践と成果を報告した。……………（◎）
事業のまとめ	<p>パワー自立活動3年めはマニュアル類の完成、機器使用ルールの整備、校内研修会、全肢研協議会での発表、書籍での実践報告を行うことができた。評価指標としての自立活動に関する肯定的評価は最終的に94%と目標を超える結果となり、予定以上の実績で終えることができた。</p> <p>本校における自立活動でのフィットネス機器類の活用は十分に定着し、生徒の自立支援、指導の専門性向上という当初の目的を達成したと考える。</p> <p>今後は更に、フィットネス機器類を自立活動の授業に活用する様々な方法を研究し、新たな知見を発信していきたい。また、夏季休業中の講習会等を今後も定期的実施し、新転任教員への継続的な知識伝達にも努めていく。</p>